

(試算表1) 市に住所を有する者の概算表

市総人口	240,060 A	平成27年4月1日時点人口統計
府全体に占める人口比	2.72%	A ÷ 府人口 × 100 (小数点以下第3位四捨五入)

接種対象外		概算	試算方法等
内訳	特定接種者	6,002 B	(※①)
	0歳児	1,864 C	(※②)
	小計	7,866 D	B + C
対象者		概算	試算方法等
①医学的ハイリスク者 ※医療機関や産婦人科にて個別接種			
内訳	基礎疾患を持つ者	16,804 E	(※③)
	妊婦	1,864 F	平成27年4月1日時点0歳人口
	小計	18,668 G	E + F
②小児			
内訳	0歳児の保護者	3,728 H	平成27年4月1日時点0歳人口(C) × 2人
	1歳～就学前	9,587 I	平成27年4月1日時点1～5歳の和
	小学生	11,641 J	学務課の回答より算出
	中学生	6,171 K	学務課の回答より算出
	小計	31,127 L	H + I + J + K
③高齢者(65歳以上)		64,405 M	平成27年4月1日時点65歳以上統計
④成人・若年者		117,994 N	A - (D + G + L + M)
合計		232,194 O	G + L + M + N

(※①) 「新型インフルエンザ等対策に関する意識調査結果について」

平成26年10月3日～10月5日実施

4P(3) 特定接種・住民接種に対する意識について(Q15～Q17)

・特定接種を行うべき人数について尋ねたところ、「300万人程度」(17.9%)の割合が最も高く～

36P 図12-1 特定接種に適切だと考える人数

・300万人程度(医療関係者の人数に相当、人口の2.5%程度)

これらより、人口の2.5%相当を特定接種者として算出する(小数点以下四捨五入)。

$$240,060 \text{ 人} \times 2.5\% = 6,002 \text{ 人}$$

(※②) 市町村のための新型インフルエンザ等住民接種に関する集団的予防接種のための手引き

(暫定版) 13P

・未就学児(1歳未満児を除く。)については、地域集団接種が基本である。しかしながら～

これより、0歳児人口は接種対象者としては含めないこととする。

(※③) 新型インフルエンザ等発生時における住民接種体制構築に関する手引き(暫定版) 7P

・基礎疾患のある方の対象人数については、2009年時、約900万人とされており、今回のシミュレーションでも本データを用い、総人口13,000万人で計算すると、基礎疾患を有する者の割合は概ね7%程度となる。

これより、人口の7%相当を基礎疾患を持つ者として算出する(小数点以下四捨五入)。

$$240,060 \text{ 人} \times 7\% = 16,804 \text{ 人}$$

(試算表2) 地域訪問接種が想定される者の概算表

対象者	概算	試算方法等
在宅療養者	11,106 P	高齢介護室より回答

(試算表3) 施設集団接種が想定される者の概算表

施設の種類		概算		試算方法等
		施設数	定員	
①医療機関				
内訳	大学附属病院	1	199	健康増進課より回答
	その他病院	13	1,725	健康増進課より回答
	有床診療所	7	78	健康増進課より回答
小計		21	2,002	Q
②介護保険施設				
内訳	指定介護老人福祉施設	12	920	高齢介護室より回答
	介護老人保健施設	4	400	高齢介護室より回答
小計		16	1,320	R
③老人福祉施設				
内訳	軽費老人ホーム	5	220	高齢介護室より回答
	有料老人ホーム	17	826	高齢介護室より回答
小計		22	1,046	S
④障害児者福祉施設				
内訳	障害児入所施設	1	34	障害福祉室より回答
	障害者支援施設	1	69	障害福祉室より回答
小計		2	103	T
⑤市立小中学校				
内訳	市立小学校	24	11,641	学務課より回答
	市立中学校	12	6,171	学務課より回答
小計		36	17,812	U
合計		97	22,283	V Q + R + S + T + U

(試算表4) 登録接種及び0歳児を除く接種対象者の総数及び内訳

接種の種類	概算	試算方法等
対象者数	232,194	表1: 合計 (O)
個別接種	18,668	表1: 医学的ハイリスク者の人数 (G)
地域訪問接種	11,106	表2: 在宅療養者の人数 (P)
施設集団接種	22,283	表3: 施設集団接種の人数 (V)
地域集団接種	180,137 W	O - (G + P + V)

(試算表5) 地域集団接種が想定される者の概算表

対象者		概算		試算方法等
		施設数	定員	
地域集団接種			180,137	表4 (X)
①小児				
保育所(園)児 ※0歳児を除く				
内訳	保育所	41	3,777	こども室より回答
	認定こども園	1	165	こども室より回答
小計		42	3,942	※
幼稚園児				
内訳	市立幼稚園	5	314	学務課より回答
	私立幼稚園	8	2,277	大阪府の統計より
小計		13	2,591	※
未就学児			3,054	※表1 (I) - (表5 (※) + 表5 (※))
0歳児の親			3,728	※表1 (H)
合計			13,315	a
②高齢者			48,828	b (※④)
③成人・若年者			117,994	c X - (a + b)

(※④) 表1 (M) - (表2 (P) + 表3 (Q) + 表3 (R) + 表3 (S) + 表3 (T))
在宅療養者(表2 (P))、入院患者(表3 (Q))、障害児者(表3 (T))等について、小児/高齢者/成人・若年者毎の該当数を算出するのは困難なため、試算にあたっては全て高齢者の人数から減算している。